

緑を知ればもっと好きになる。緑を愛すればもっと楽しくなる。

樹土愛楽の秋

2018
秋
第23号

ゆらゆら揺られて～♪



公園にはいろいろな遊具がありますが、鉄棒やジャングルジムなどのように動かないものと、ブランコやシーソーのように動くものがあります。

そんな遊具の中から、今回はムービング遊具にスポットを当ててみました。バネを曲げて揺らす「スプリング遊具」や振り子でスライドする「ロッキング遊具」など、形や大きさもさまざまです。



上島東第三公園（中区）



天竜川鹿島上島緑地（浜北区）



西都志都呂東公園（西区）



市野児童遊園（東区）



三ヶ日交通公園（北区）



寺島西公園（中区）



三島楊子公園（南区）



早出川道公園（中区）



香公園（北区）



荒巻川ほたる公園（西区）



ひくま南公園（中区）



野口公園（中区）



こどもは、揺れるものが大好き！

ゆらゆら揺られながら平衡感覚が身についていきます！！

今回ご紹介できたのは、ほんの一部。ほかにもかわいい動物や乗り物などいろいろなムービング遊具があります。

小さな公園にも設置されていることが多いので、公園に出かけた際に探してみたいかたがたでしょうか。

写真を撮ってコレクションするのも楽しいかも。いくつ見つかるかな！








皆さんが持っている昆虫のハチに対するイメージは、どんな感じでしょうか？
 「怖い」、「かわいい」、「毒針で刺されるから危ない。」など。さまざまな声が聞こえてきそうですね。
 ハチは、身近な昆虫ではありますが、なかなか正確な知識を持っている方はいないかもしれません。
 ハチに対する正しい知識をもって接すれば、「怖い」だけのイメージも払拭されるのではないのでしょうか。



★ハチの種類

ハチといえばスズメバチ、アシナガバチ、ミツバチなどが有名です。しかし、これはハチ全体で見ると一部の種類にすぎず、その生態や体つきは多様性に富んでいます。
 今回は、その中でも身近なスズメバチ、アシナガバチ、ミツバチについてお話しします。

種類	特徴	
スズメバチ	身体が大きく、最大で4cmを超えるものもいる。攻撃性が高い。近づいただけでも羽音を鳴らしたり、周囲をしつこく飛ぶなど警告してくる。	
アシナガバチ	スラリとした細身の体で、その名の通り足が長い。飛んでいる時に下方向に伸びた足が印象的で、あまり素早い動きは得意ではなくフラフラ飛ぶイメージ。	
ミツバチ	スズメバチやアシナガバチと比べ、体が小さく、丸みを帯びている。一度毒針をつかって刺すと、お腹の部分からちぎれて死んでしまう。	

★活動の時期

毒針を持ち、人を刺すことがあるハチは基本的には1年で寿命を終えます。日本でも4000種以上のたくさんのハチが生息していますが、毒針で人を刺し、毎年多くの命を犠牲とする「スズメバチ」「アシナガバチ」「ミツバチ」はどのように活動しているのでしょうか。

スズメバチ・アシナガバチの生活史は1年で、冬には女王蜂以外の全ての働き蜂はその生涯を終え、翌年新女王となるハチのみが越冬します。ミツバチは女王蜂の寿命が長く、平均で3～4年生き続けます。そのため、1年で活動を終え、新女王となるハチ以外冬が訪れる前に寿命を終えます。「スズメバチ」「アシナガバチ」とは違い、「ミツバチ」は冬でも寿命が続く限り、女王蜂を取り囲むように巣全体の働き蜂で寄せ集まることで体温を上昇させ、冬の厳しい寒さをしのぎ、暖かくなるのをじっと待ちます。花がどんどん咲き始める春頃になり、暖かくなると活動を再開し、辺りを飛び活動しだします。

	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ
春	女王蜂が越冬から目覚め1匹で活動し営巣を始める		活動中
夏	働き蜂の数もどんどん増えて活発に活動中		
秋	活動中（危険な時期）	ほとんど活動を終了	
冬	女王蜂のみ越冬中		巣全体で蜂球をつくり身を寄せ合って寒さをしのぐ



私たち夫婦は2000年からオープンガーデンを始めました。

当時飼い始めた愛犬アリスと楽しむために「アリスガーデン」と名付け、バラや花木、宿根草、一年草の花々で庭は春先から華やかになります。趣味で始めた園芸が少しでも社会貢献につながれば、という思いでした。

また、私たちは庭から得た喜びや感動を訪れた人たちに「おすそわけ」する場がオープンガーデンだと考えております。オープンガーデンを始めてからは、花を介していろいろな方とお話ができ、花仲間が増えたのが何よりの宝物です。

これからも草花を心から愛し、訪れる人々との交流を喜びにして人生を楽しみたいと思います。

滝川美代子・幹夫



所在地、案内地図、連絡先などの情報は「浜松花と緑の庭めぐり2018～2019版」でご確認ください。

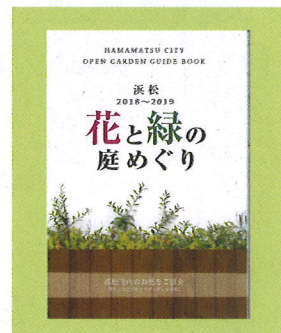
このガイドブックは浜松公園緑地協会で行っています。（定価300円）

◆ 秋のはままつ庭めぐり 平成30年10月26日(金)～28日(日) [開催時間：10時～15時]

秋のはままつ庭めぐりとは、オープンガーデンを広く知っていただくために開催しています。「浜松花と緑の庭めぐり2018～2019」（オープンガーデンガイドブック）に掲載されているお庭から26件が参加し、10月26、27、28日にお庭でお待ちしています。通常予約が必要なお庭や公開日を限定しているお庭にも事前連絡なしで訪れることができます。その日は、所有者の方がいらっしゃいますので、花の名前を聞いたり、育て方のコツや庭づくりの楽しみ方などを聞くこともできます。この機会に、すてきなお庭を見学してみませんか。

秋のはままつ庭めぐり期間中のそれぞれのお庭の公開日など、詳しくは、浜松公園緑地協会のHPをご覧ください。

☆この期間以外もお庭を公開しています。通常の公開日・時間・予約の要不要などは、ガイドブックでご確認のうえ、お出かけください。



季節の便り

〈紅葉〉

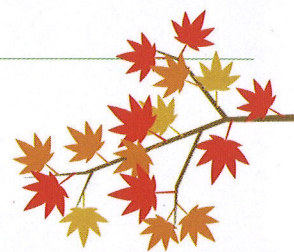
秋といえば紅葉（こうよう）。木々の葉が、緑から紅や黄色に変わり、野山を美しく彩ります。

一般的には、落葉広葉樹が、落葉の前に葉の色が変わることを紅葉と言いますが、赤だけでなく黄色や褐色に変わるものもあります。

紅葉といえばモミジを思い浮かべる人も多いと思います。“モミジ”は鮮やかに紅葉するムクロジ科を総称していることが多いですが、カエデの中には黄色に色づくものもあります。

①黄色になるもの……イチヨウ・カツラ・ユリノキ・イタヤカエデ・ポプラ

②紅色になるもの……イロハカエデ・ヌルデ・ニシキギ・ドウダンツツジ





緑関係イベント情報

イベント名	開催日	開催場所	問合せ（市外局番 053）
第49回秋の都市緑化祭 浜松花と緑の祭2018	10月20日(土)～21日(日)	アクト通り 東ふれあい公園	浜松市緑政課 ☎457-2565 浜松公園緑地協会☎411-6687
第25回浜松市浜北万葉まつり	10月27日(土)～28日(日)	万葉の森公園	万葉の森公園 ☎586-8700
万葉コンサート	10月27日(土) 午後4時30分～6時30分	万葉の森公園	万葉の森公園 ☎586-8700
秋のはままつ庭めぐり	10月26日(金)～28日(日)	市内オープンガーデン	浜松公園緑地協会☎411-6687
もりのあそび講座	11月3日(土) 午前9時30分～11時30分	遠州灘海浜公園	浜松公園緑地協会☎411-6687
Picnic Day 2018	11月11日(日) 午前10時～午後3時	佐鳴湖公園	北岸管理棟 ☎476-0210
落ち葉まつり	11月23日(金) 午前10時～午後3時	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
選べるクリスマス飾り スワッグorリース	11月24日(土) 午前10時～12時	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
浜松城公園 紅葉まつり	11月25日(日) 午前10時～午後3時	浜松城公園	浜松公園緑地協会☎411-6687
遠州灘海浜公園 凧作り体験教室	12月16日(日) 午前10時～12時	遠州灘海浜公園	浜松まつり会館☎441-6211



浜松花と緑の祭 2018



浜松市浜北万葉まつり



万葉コンサート



秋のはままつ庭めぐり



もりのあそび講座（遠州灘）



Picnic Day！（佐鳴湖公園）



落ち葉まつり（みどり～な）



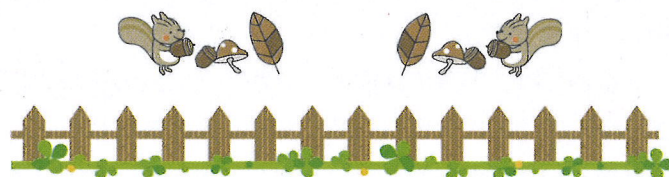
選べるクリスマス飾り（みどり～な）



浜松城公園 紅葉まつり



凧作り体験教室（遠州灘）



一般財団法人 浜松公園緑地協会

〒433-8122
 静岡県浜松市中区上島三丁目27番12号
 TEL:053-411-6687 / FAX:053-464-7274
 e-mail hamamatsu.p.g.asso@coral.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hama-park.or.jp/>

樹土愛楽 発行日:2018. 10. 10 年2回発行

編集後記：台風の被害は大丈夫だったでしょうか。今回の停電で、電気がつかないとこんなにも不便ということに改めて考えさせられました。自然の猛威には敵わないですね。自然とうまく付き合っていくにはどうしたらよいのでしょうか。自然を大切に作る気持ちを忘れないようにしたいです。公園も自然の一部。大切にしよう。(め)

